

等ニ對シ社長ノ考ヘハ如何又之ヲ如何ニ措置セラルヤ  
良ク取調ハテ見ルガ違法ナ事ハシテ居ラヌト思フ又  
將來モ違法ナ事ハセザル様充分注意スル

七、本問題發生以來日本主義団体等ノ賞込ミアル様ニ聞イ  
テ居ルガ其ノ氏名等ヲ打明ケテ賞ヒタイ

斯様ナ人ハ一人モナイ

ト夫々回答シタルニ

○影山 三木 奥戸等ヨリ

此ノ回答デハ兼服ハ出来ヌ 全ク偽瞞シ居ルニ三日中ニ社  
長自ラ進ンデ明朗會員ト會見シテ善處スル意思アリヤ否ヤ  
ヲ兼リタイ 吾々ハ急迫シテ居ル兩者間ノ空氣ニ鑑ミ社長  
ハ必ズ十三日頃迄ニ明朗會員ト會見スルト言フコトヲ言明  
シ誠意ヲ披瀝シテ貰ヒタイ 若シ其ノ期間中ニ會見出来ナ

イナラバ 吾々ハ社長ニ誠意ナキモノト認メ先ヘ戻ツテ自  
由行動ニ移ルカ如何

ト強硬ニ主張シ 結局末ル十四日迄ニ社長ガ明朗會代表ト  
會見スルヤ否ヤヲ三月十二日午前中ニ青年隊本部へ電話ヲ  
以テ通知スルコトヲ約シ 午後六時四十分辞去セリ

### ニ對策本部ノ動靜

(1) 三月十一日對策本部ニ在リテハ一兩日未ヨリ漸ク解決機  
運ニ向ヒツ、アルモノト觀測シ居ルルガ未ダ會社側ヨリ進  
シテ正式會見ノ提議ナキ為メ相當焦慮シツ、アル模様ナリ  
尚中心人物 日比和一 大森元春 矢部馬城生ノ三名ハ同  
日午後九時頃本部ヲ出ラシル儘同夜遂ニ飯宿セズ何處カニ  
於テ秘密裡ニ對策ヲ協議セルカ如シ

(2) 三月十一日夜本部宿泊者ハ大原儀助 片山小一郎 辻信